



平成30年4月17日
福島県いわき建設事務所

江名中学校生徒による永崎防災緑地への植樹体験を実施しました

【背景】

- 福島県では、津波被災地における海岸堤防の嵩上げや防災緑地など複数の手法を組み合わせた『多重防御』による防災力の高いまちづくりを進めています。
- 防災力の高いまちづくりについての理解を深めるため、江名中学校生徒の皆さんが永崎防災緑地において植樹体験を行いました。

【植樹体験概要】

- | | | |
|--------|-----------------------------|----------------------|
| 1 日 時 | 平成30年4月12日(木) | 13時20分頃～14時30分頃 |
| 2 場 所 | いわき市永崎字川畑地内 | |
| 3 実施内容 | 苗木植樹 810本(広葉樹681本、クロマツ129本) | |
| | 参加者 | 江名中学校 1年生～3年生 153名 他 |

【防災緑地の役割を説明】



【植樹体験後、全員で記念撮影】



【事前に植樹方法を説明】



【3年生の植樹体験状況】



【2年生の植樹体験状況】



【1年生の植樹体験状況】



【問い合わせ先】

いわき建設事務所（担当者） 復旧・復興部長 遊佐 好朗 電話 0246-35-6046